

高知県の地震

目 次

高知県の地震活動

震央分布図及び断面図	1
地震概況	1
高知県で震度 1 以上を観測した地震と各地の震度	2
高知県で震度 1 以上を観測した地震の震度分布図	2

地震一口メモ

推計震度分布図について	4
-------------	---

※「高知県の地震」は月 1 回発行するもので、高知県及びその周辺の地震活動状況をお知らせすると共に、適宜、社会的に関心の高い地震について解説します。また、「地震一口メモ」で地震防災知識等の普及に努め、皆様のお役に立つことを目的としています。

※この資料の震源要素及び震度データは、再調査された後に修正されることがあります。

※本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

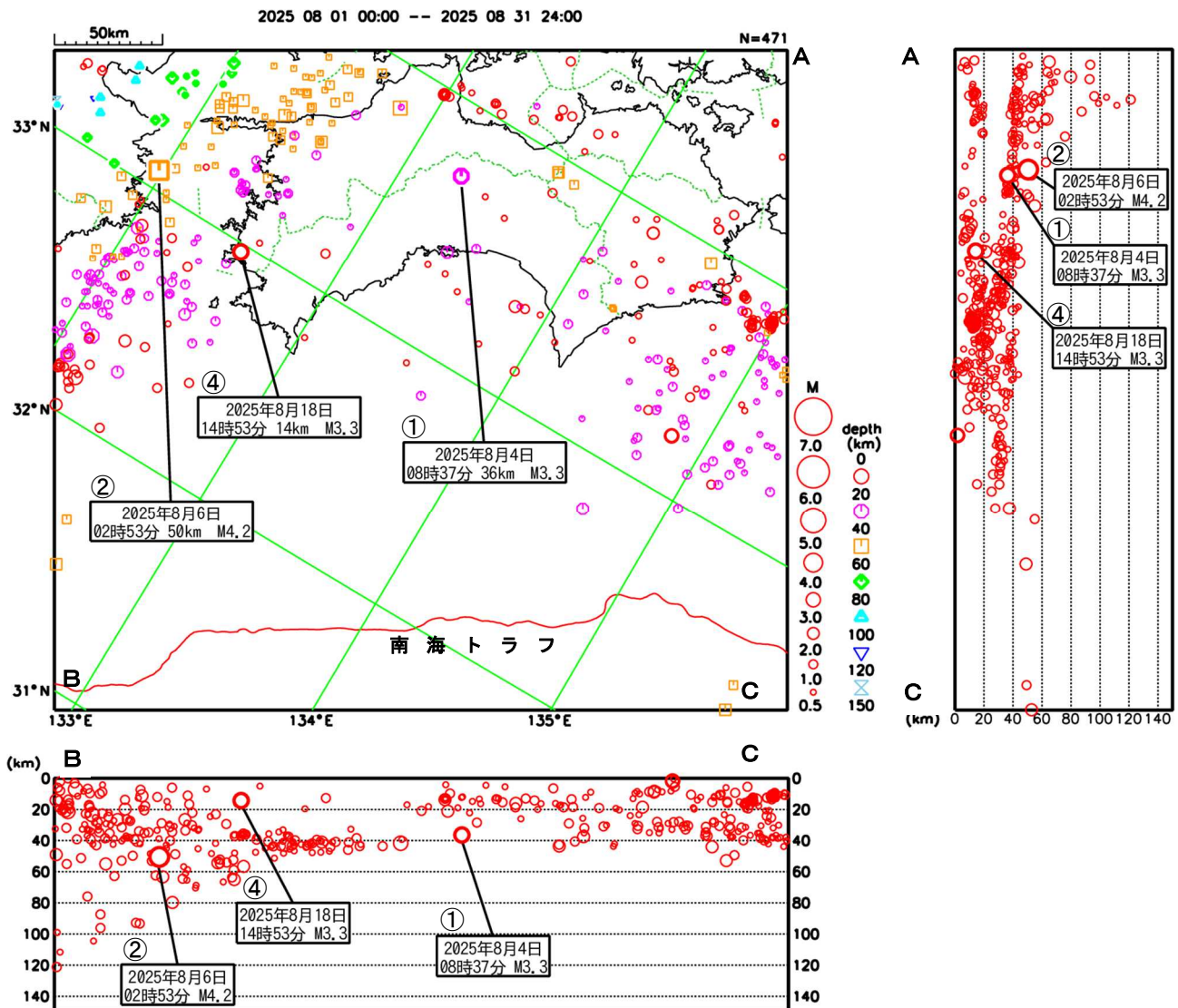
2025年(令和7年)8月

高 知 地 方 気 象 台

高知県の地震活動

「震央分布図及び断面図」

(2025年8月1日～8月31日)



震央分布図では、地震の規模を示すマグニチュード(M)はシンボルの大きさと表しています。震源の深さはシンボルの形と色を深さに応じて変えて表しています。右上の「N」は図中に表示しているシンボルの数(地震の回数)、右の「depth」は地震の深さの凡例を示しています。

断面図(右図及び下図)は、震央分布図範囲内の地震の北北西-南南東(A-C)方向断面図(右)と西南西-東北東(B-C)方向断面図(下)を表し、それぞれの地震の震源の垂直分布を表しています。

「地震概況」

2025年(令和7年)8月に、高知県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は4回でした(前月は2回)。

4日08時37分、高知県中部の地震(深さ36km、M3.3、震央分布図①)により、高知市・土佐市で震度1を観測しました。その他に、香川県で震度1を観測しました。

6日02時53分、大分県中部の地震(深さ50km、M4.2、震央分布図②)により、宿毛市で震度1を観測しました。また、大分県で震度3を観測したほか、中国・四国・九州地方で震度2～1を観測しました。

17日06時13分、日向灘の地震(深さ29km、M5.7、震央分布図外③)により、宿毛市で震度2を観測したほか、高知県西部・高知県中部で震度1を観測しました。また、宮崎県で震度4を観測したほか、中国・四国・九州地方で震度3～1を観測しました。

18日14時53分、愛媛県南予の地震(深さ14km、M3.3、震央分布図④)により、宿毛市で震度1を観測しました。その他に、愛媛県で震度1を観測しました。

注) 地震概況にある数字は、「震央分布図」、「地震の表」及び「震度分布図」の番号に対応しています。

「高知県で震度 1 以上を観測した地震と各地の震度」

2025 年 8 月

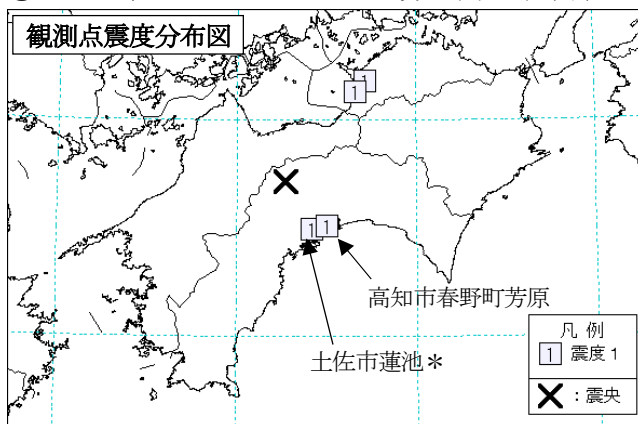
発震時刻（年月日時分） 各地の震度（高知県内のみ掲載）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
① 2025 年 08 月 04 日 08 時 37 分 高知県 震度 1：高知市春野町芳原, 土佐市蓮池＊	高知県中部	33° 42.8' N	133° 16.4' E	36km	M3.3
② 2025 年 08 月 06 日 02 時 53 分 高知県 震度 1：宿毛市片島, 宿毛市桜町＊	大分県中部	33° 04.6' N	131° 58.8' E	50km	M4.2
③ 2025 年 08 月 17 日 06 時 13 分 高知県 震度 2：宿毛市片島, 宿毛市桜町＊ 震度 1：高知香南市夜須町坪井＊, 土佐清水市足摺岬, 大月町弘見＊, 四万十町古津賀＊ 黒潮町入野, 黒潮町佐賀＊	日向灘	32° 02.2' N	131° 56.1' E	29km	M5.7
④ 2025 年 08 月 18 日 14 時 53 分 高知県 震度 1：宿毛市桜町＊	愛媛県南予	32° 58.0' N	132° 32.1' E	14km	M3.3

注）＊印付き観測点は、気象庁以外（高知県または国立研究開発法人防災科学技術研究所）の震度観測点です。

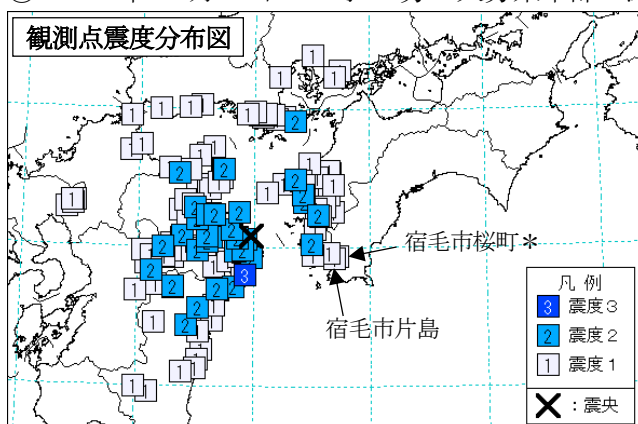
「高知県で震度 1 以上を観測した地震の震度分布図」

2025 年 8 月

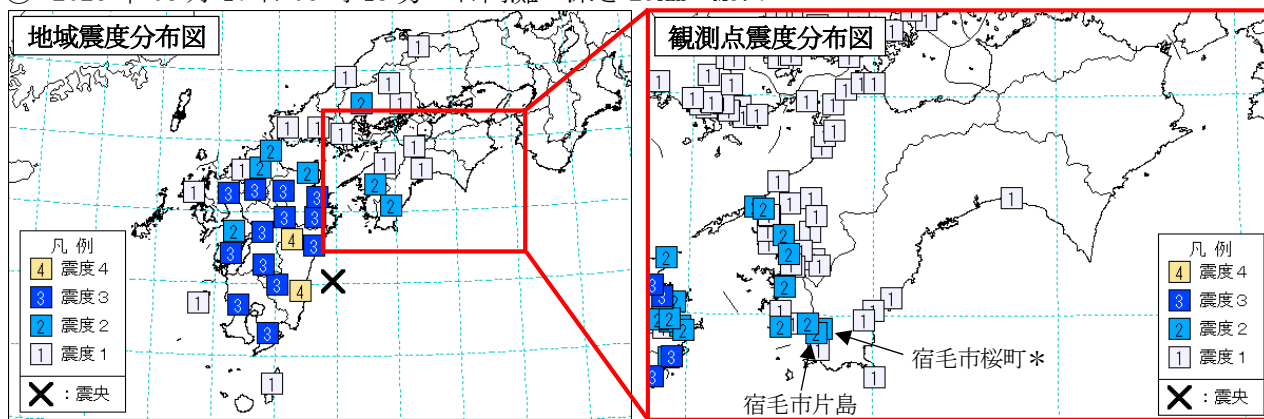
① 2025 年 08 月 04 日 08 時 37 分 高知県中部 深さ 36km M3.3



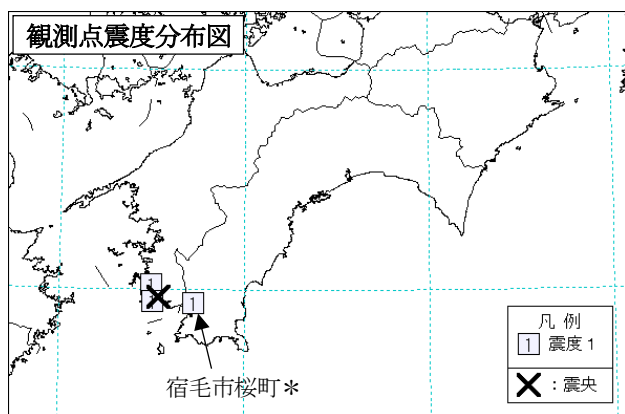
② 2025 年 08 月 06 日 02 時 53 分 大分県中部 深さ 50km M4.2



③ 2025年08月17日06時13分 日向灘 深さ29km M5.7



④ 2025年08月18日14時53分 愛媛県南予 深さ14km M3.3



「地震一口メモ」

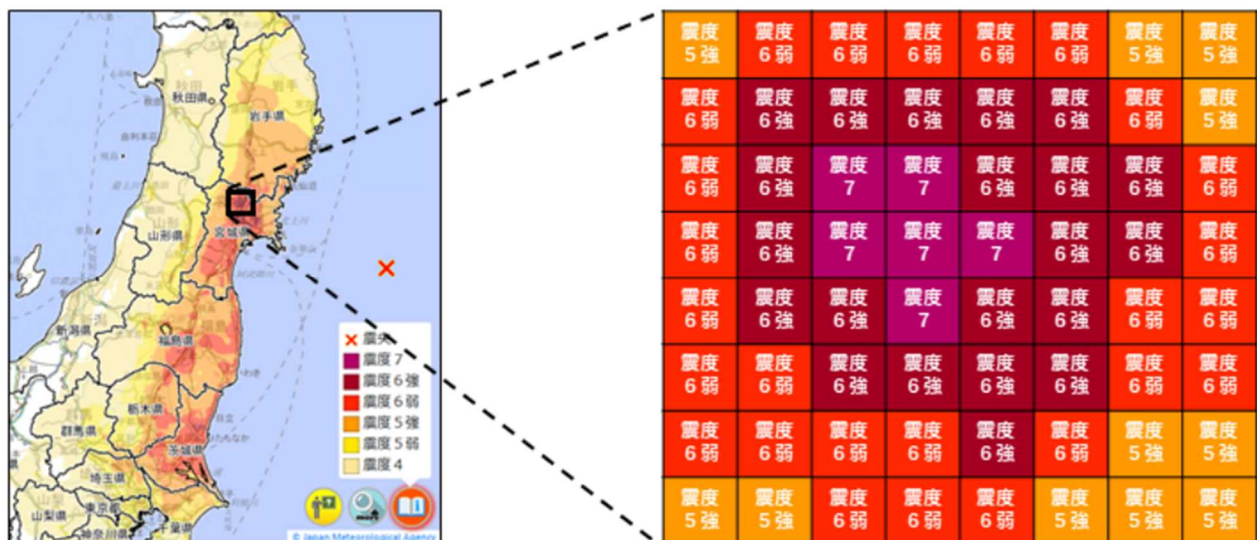
推計震度分布図について

○推計震度分布図とは

軟弱な地盤では揺れが大きく、固い地盤では揺れが小さいなど、地表で観測される震度は、地面表層の地盤増幅度の影響を大きく受けます。「推計震度分布図」は、実際に観測された震度等を基に、この地盤増幅度を使用して震度計のない場所の震度も推計して面的な分布図で震度を表現したものです。令和5年2月1日より、それまでの1kmメッシュ（平成16年3月1日～令和5年1月31日）から250mメッシュで震度を推計しています。

推計震度分布図では、震度の大きな地域がどのような広がりを持って分布しているかを確認することができます。震度が大きく推計された地域は、河川の流域、沖積平野、湿原地帯などといった揺れやすい地盤を反映していることがあります。大きな震度の面的な広がりを考慮して、被害状況把握などの参考資料としてご利用ください。

メッシュ毎に推計される震度のイメージ



○発表基準

分布図は、原則として最大震度5弱以上を観測した場合に発表し、推計震度4以上の範囲を示します。
※ただし、震度5弱以上を観測していても、強い揺れの範囲に十分な広がりが見られない場合などは推計震度分布図を発表しないことがあります。

○提供方法

地震発生後速やか（15分後目途）に、推計震度分布図を地方公共団体等関係防災機関に提供するとともに、気象庁ホームページにも掲載します。

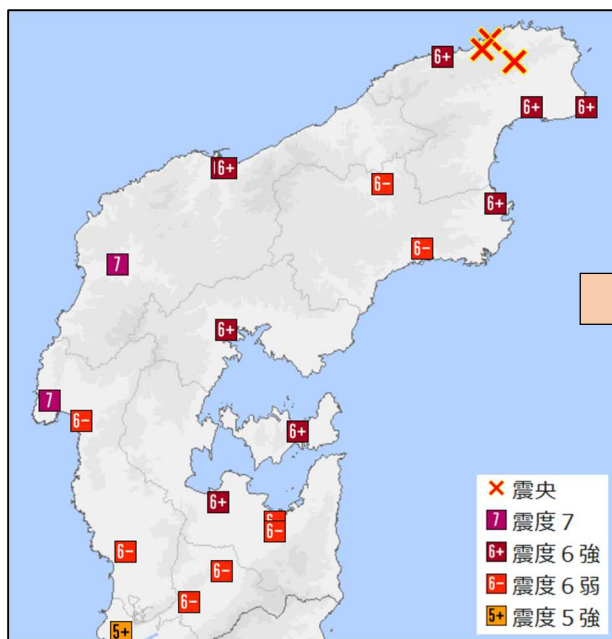
○推計震度分布図の利活用

推計震度分布図は、地図データとして活用可能な形式で、メッシュごとに推計した震度情報を提供します。このため、地図に重ね合わせて利用することで様々な活用いただけます。気象庁ホームページでは、地図データと重ね合わせて掲載しますので、揺れが強かった地域を一目で確認したり、震度計がない地域の震度を速やかに把握することが可能です。

利活用事例の一つとして、地震発生直後の、応急対応すべき優先箇所の判別に活用可能です。迅速かつ適切な救難ルートの選定や避難場所の選定等に活用いただけます。

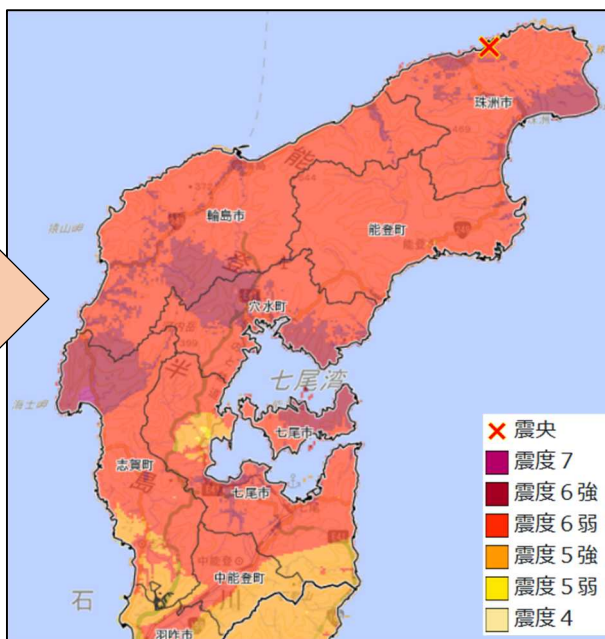
ある震度が推計された地域において、どのような現象や被害が発生すると想定されるかについては、気象庁震度階級関連解説表をご参照ください。

2024 年 1 月 1 日 16 時 10 分「石川県能登地方の地震」の例



地点震度の分布図

※ほぼ同時刻に発生した地震であり
震度の分離ができないため、
震源を複数記載。



推計震度分布図（250m メッシュ）

（気象庁ホーム＞防災情報＞推計震度分布図）

○利用上の留意事項

推計震度分布図で示す個々のメッシュの震度は、各メッシュの矩形内が同一震度であることを示すものではなく、またメッシュの境界線が震度の境界でもありません。したがって、分布図を必要以上に拡大してメッシュの境界線を強調してもあまり意味がありません。図を活用する場合、大きな震度の面的な広がり具合やその形状に着目していただくことが重要です。また、推計された震度の値は、場合によっては 1 階級程度異なることがあります。

参考：気象庁ホームページ

- ・ 知識・解説＞推計震度分布図について
<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/jishin/suikai/kaisetsu.html>
- ・ 知識・解説＞震度について＞気象庁震度階級関連解説表
<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/shindo/kaisetsu.html>

定期刊行物 高知県の地震（高知地方気象台）

<https://www.data.jma.go.jp/kochi/kankoubutsu.html>